

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年3月13日



市長、市バス・地下鉄運賃値上げへ 「7%程度の改定を早期に」

市長が市バス・地下鉄の運賃値上げを提案しています。議案書には「7%程度の運賃改定を見込む。早期の実施を目指す」と書かれています。この4月の新年度からではありませんが、3年後ぐらいが想定されています。

○答弁「一般会計も「財政危機」で大変だ。一般会計から交通局会計への「繰入れ」のことで、交通局は、「運賃だけで賄う」と「決意」している訳です。

目指すのも、今の運賃だけで賄うのがムリだからこそ。値上げしない為に、国の財政的責任を市に押し付け、市の「財政危機」は、「危機」の過大見積もりが明らかになってきており、精査が必要。○値上げについては、国との協議や議会で認めたらうなどの手続きをしっかりと踏まえる。

守るのは福祉的政策であって、赤字でも運行しなければならぬ路線もあるし、現に今もそうしている。目標を謳うなら「値上げはしない」と掲げるべき。市の「財政危機」は、「危機」の過大見積もりが明らかになってきており、精査が必要。○値上げについては、国との協議や議会で認めたらうなどの手続きをしっかりと踏まえる。



確定申告に向け税金学習会 (3 / 5)

●井上議員「交通局の目標として「支援を受けない運営の継続」と

●「支援」とは、一般会計から交通局会計への「繰入れ」のことで、交通局は、「運賃だけで賄う」と「決意」している訳です。

一方、水道局でも、今すぐではないにしても、値上げの可能性あり、この方針を出しています。こちらは、7

水道局よ、お前もか 値上げと庁舎移転について質す

日の委員会「撤回」を求めました。

●独立採算制の原則と「本来的」の目的である公共の福祉の原則こそが強調されなければならぬ。一方、今春、水道局本庁舎が、京都駅前ア



いよいよ知事選挙

3月24日告示・4月10日投票の京都府知事選挙がいよいよ本番。写真上は、南区事務所開きで訴える梶川憲さん(6日)。下は左京区みやこメッセで開かれた「つなぐ会」の集会の様子です(5日)。

南区事務所は、九条通り新千本東入る北側、九条病院斜め向いです。☎は、693-7770です。



水道局本庁舎(アバンティ横)

法律では、市バス地下鉄や水道は「公営企業」と言われ、「企業の経済性発揮とともに、本来の目的である公共の福祉を増進するように運営」とされています。「経済性」とは、「独立採算制」と言い、運賃や水道料で賄うことですが、補助や繰り入れも認められています。「福祉が本来」です。

バンティ東側から「西院通十条下る」に移転するが、元々、移転や解体は必要ないこと。市長の駅前開発方針が背景にある。解体後の跡地利用は地元の見も聴くべし。○5年程、駐車場として活用。その後は未定。